

湯郷渡・下母畑・上母畑の3サロン ！！

9月3日（火）湯郷渡サロン 14名 参加 講師 添田 美恵子（健康リーダー）、10日（火）下母畑サロン 13名 参加 講師 井上 真由美（リードシステム）、13日（金）上母畑サロン 13名 参加 講師 廣田 智（理学療法士）の3サロンでは、脳トレ、健康体操、笑い体操等で健康寿命を延ばす為に指導して頂いています。



湯郷渡サロン



下母畑サロン



上母畑サロン

第38回北山区スポーツ大会(9/22)結果報告



ソフトボールの部

- ・優勝 入北山
- ・2位 菅 高
- ・3位 莊 柏
- ☆最優秀選手 芳賀 将太



バレーボールの部

- ・優勝 羽貴田
- ・2位 菅 高
- ・3位 入北山
- ☆最優秀選手 鈴木 健一



スカットボールの部（団体）

- ・優勝 羽貴田B
- ・2位 羽貴田A
- ・3位 入村山

お知らせ

*文化祭

・日時 11/3（日） 8時30分～ ・場所 旧母畑小体育館

*カカシまつり

・日時 11/3（日） 10時～ ・場所 旧母畑小体育館

10月の行事

- | | |
|---|-------------------------------------|
| 1日（火） 9:30 湯郷渡サロン
講師：井上 真由美（リードシステム） | 15日（火） 13:30 きたす会 |
| 4日（金） 9:00 高齢者学級『町の新しい施設見学』 | 16日（水） 8:00 白菊会移動研修 |
| 5日（土） 13:30 書道教室 | 18日（金） 19:00 文化祭・カカシまつり
第2回実行委員会 |
| 8日（火） 13:30 下母畑サロン
講師：山下 洋子、添田 美恵子、
添田 京子（健康リーダー） | 19日（土） 13:30 書道教室 |
| 9日（水） 19:00 民謡教室 | 22日（火） 13:30 きたす会 |
| 10日（木） 7:30 総合検診 | 23日（水） 19:00 民謡教室 |
| 10日（木） 13:30 ハーモニカ教室 | 24日（木） 13:30 ハーモニカ教室 |
| 11日（金） 9:30 上母畑サロン
講師：滝川 ハルイ、岡部 茂登子
（健康リーダー） | 26日（土） 13:30 書道教室 |
| | 27日（日） 第1回オータム フェスタ
クリスタルパーク |
| | 29日（火） 8:00 菊作り教室移動研修 |

編集後記 お彼岸過ぎたらメッキリ秋らしくなり、朝夕は大変涼しくなってきました。周りに目をやると田んぼの稲穂が収穫して下さいとこうべを下げて来ました。秋は気持ちのいい日が続きますので外に出て体全体をリフレッシュしては如何でしょうか。

母畑自治センターだより

母衣旗

今月の題字（272）小5 添田 悠月さん

教育目標

「輝け！

母衣旗」

令和1年 10 月	第555号
発行日	令和1年10月1日
発行所	母畑自治センター
責任者	センター長 瀬谷 長一

令和初めての敬老会開催！！

9月16日（月）10時から母畑温泉八幡屋にて第68回母畑地区敬老会が83名の参加の下開催された。

敬老会式典は、瀬谷 長一副実行委員長（母畑自治センター長）の進行で開会のことばを榊枝 利光副実行委員長（民生児童委員方部長）が行いスタートした。挨拶は主催者挨拶を塩田 金次郎石川町長が行い、続いて実行委員長挨拶を永沼 修一母畑地区区長会長が行なった。

敬老祝金の贈呈は、塩田町長より75歳到達者（9名）代表の湯郷渡区 野本 和深様に手渡された。続いて88歳到達者への特別敬老祝金は12名全員欠席の為、代理で関根 道夫上母畑区長に手渡された。金婚夫婦への表彰は、今回該当者がありませんでした。記念品贈呈は80歳到達者（17名）の代表は母畑第一区 藤井 義隆様へ長寿座布団を永沼実行委員長より手渡された。

来賓祝辞は東京から駆けつけて頂いた国会議員 玄葉 光一郎様、県議会議員 円谷 健市様、町議会議員 関根 信次様から頂いた。続いて来賓者紹介の中で石川警察署 阿部 綾乃巡査部長から特に「なりすまし詐欺」に注意を促して頂いた後、祝電披露を行った。謝辞は敬老者を代表して湯郷渡区の添田 常勝様が述べられた。最後に式典の閉会のことばを西條 悦英副実行委員長（母畑第一区長）が行い終了した。

祝宴の部は添田 安夫副実行委員長（企画推進委員長）の進行で乾杯の発声を平田 文男副実行委員長（長寿会長）が行いスタートした。アトラクションのスタートはカラオケで『初恋の詩集』、『くちなし雨情』をきたす会全員で披露した。今回初めて導入した『笑って健康教室』では、井上 真由美（リードシステム）さんが参加者全員を笑いの渦に巻き込んでいました。最後は、20年ぶり復活して6年を迎えた盆踊りを母衣旗盆踊り保存会の会員と敬老会出席者で会場を一周する程、踊りに参加し盛り上がりしました。万歳三唱は、関根副実行委員長（上母畑区長）の音頭で行われ、閉会のことばを大串 正三副実行委員長（北山区長）が申し上げ、敬老会が無事終了した。



司会：瀬谷長一 副実行委員長



開会のことば：榊枝利光 副実行委員長



主催者挨拶：塩田金次郎 町長



実行委員長挨拶：
永沼修一 実行委員長



謝辞：添田常勝様 受賞者：80歳代表：藤井義隆様、88歳 代理 関根道夫上母畑区長、75歳代表 野本和深様



塩田町長より受賞を受ける野本様

第68回母畑地区敬老会を写真で紹介します！！



母畑村讀本

中巻 第四課 発電所見學

今日は僕等の楽しい遠足の日だ。晴れた空には、一点の雲もなく、おだやかな春風が、私どものこの遠足をよろこぶように軽く吹き渡っている。僕等の目ざす所は千五沢の第二発電所、――北須の谷川に沿うたゆるやかな坂道を行くこと約四軒で千五沢につく、こゝから発電所まで一軒位山のかげから長々とつづいている鉄管が見える。発電所に行くためわざわざかけた橋を渡るとまもなく、発電所のやかましいうなりが聞える。僕等は先ず発電所の裏山に登った。遠くから見た時はそれ程でもなかったあの鉄管も、近づいて見ると、二人がかりでも廻らぬ程太い。それでも第一発電所のより細いが長さの点ではとてもかなわない。水路に沿うて五百米ばかり行くと、コンクリート造りのせきに廣々と水をたゝえた池がある。これが発電所の貯水池なのだ。この池には大きな水門が幾つもあつて、発電所に行く水の加減をする仕かけになつてゐる。僕等はしばらくこゝに休んで書食をすました。こうゆう所でいたゞくむすびの味はかくべつうまい。やがて山を下つて発電所に行つた。中には太い電線がくものすのようにはられ、大きな機械がうなりをたてゝ廻つてゐる中で技師さんに説明してもらつた。

「こゝの発電所が出来上がったのは、昭和二年で、こゝで起した電氣は母畑にある第一発電所へ送りそこから方々へ送るようになってゐる。このいせよく廻つてゐるのは発電機で、この下にある水車につながつてゐます。こちらへ廻つてお出なさい。」といつて地下室につれていつて下さつた。技師さんは言葉をつづけて「鉄管はこゝへ來てゐるでせう。このかたつむりのからのような中を、水が通る時、この中にある羽を廻させるのです。技師さんにお礼をいって発電所を出たのは、午後の二時頃で一同は元氣よく又北須川に沿うた道を下つて家にかへつた。

両 発電所 比較 表		創 立	発 電 力	使 用 水 管	落 差	水 路 延 長	理 論 馬 力	鉄 管 延 長	鉄 管 内 径	放 水 路 延 長	水 車	水 車 の 出 力	水 車 発 電 機 迴 転 数	調 速 機	発 電 機	力 率	電 圧	周 波 法	結 線 法	励 磁 機 出 力
第一発電所		大正九年	三〇六 キロワット	四〇個(毎秒)	三六、六米	二〇七七、六米	五三七、三五馬力	六一、五米	三呎一寸	四三、六米	シングルスパイラルタービン	四三〇馬力	七二〇回(毎秒)	自働油圧式ガバナー	三相交流	八五%	三四五〇ボルト	六〇サイクル	星形	七、五KW
第二発電所		昭和二年	五二五 キロワット	三〇個(毎秒)	八四、八米	六〇〇米	九二六馬力	三〇三米	二呎九寸	二七二、七米	縦軸	七七〇馬力	七二〇回(毎秒)	同上	同上	八〇%	三四五〇ボルト	六〇サイクル	星形	一五KW

次号は『第五課 本村の水田』を登載します。